

## CiNii Articles の使い方

●CiNii（サイニイ）は国立情報学研究所が提供する学術情報総合データベースで、論文、図書・雑誌、博士論文などを検索できます。

●CiNii には、日本の論文をさがす CiNii Articles（サイニイアーティクルズ）、大学図書館の本をさがす CiNii Books（サイニイブックス）、日本の博士論文をさがす CiNii Dissertations（サイニイディザティションズ）があり、CiNii Articles では国内のあらゆる分野の学術論文情報を網羅的に検索できます。

●CiNii Articles に収録のデータベース：

- ・ 国立国会図書館雑誌記事索引データベース（NDL）
- ・ 引用文献索引データベース（CJP）
- ・ 国内の学協会の刊行物や大学の研究紀要の文献データ（NII-ELS）
- ・ 各大学等機関リポジトリ（IR）
- ・ J-STAGE、Journal@rchive など外部機関のデータなどがあります。

●CiNii Articles への接続

「理療科の方のページ」のデータベースの項目の最初にあ

る「CiNii 日本語論文を探す」をクリックします。

本文閲覧や複写依頼などの全ての機能を使うには学内から接続する必要がありますが、自宅等からも接続したい場合は、EJ・DB リモートアクセスサービス (Tulips Warp) (<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/collection/tulips-warp>) を利用します。画面一番上部右手に「筑波大学」と表示されていれば、筑波大学所属者として学内から接続した時と同様に様々な機能を使うことができます。

●接続すると検索画面が立ち上がります。

画面中央には、CiNii Articles ロゴ、その下には検索語入力欄があり、論文検索、著者検索、全文検索のいずれかを選択できます。初期状態では論文検索が選択されており、この場合の検索語入力欄はフリーワード入力欄となっています。入力欄右手には検索ボタンがあり、キーワードを入力してこのボタンをクリックするか、Enter キーを押すと検索が始まります。

●検索の対象は、この検索語入力欄の下にある選択項目を選ぶことで、あらかじめ CiNii に本文リンクのあるもの、他機関のサイトなど連携サービスへのリンクのあるものに限定することもできます。最初は「すべて」が選択されています。

●画面の下部には他にもいくつかのメニューがあり、「CiNii について」「ヘルプ」「新着情報」「NII のコンテンツサービス」へのリンクがあります。これらはこの後の検索画面にも常に表示されます。

●画面の説明が長くなりましたが、まずは検索を始めてみましょう。最初に表示されている検索語入力欄（フリーワード入力欄）は、簡易検索で、入力した語が論文データのどこか（論文名や著者名、抄録など。本文・参考文献は含まない）に記述されているものを探すものです。

例えば、“視覚障害の方の学習への支援に関する論文”を探す場合は、フリーワード欄に「視覚障害 学習 支援」などと入力して検索します。（キーワードは 2、3 語入力するのがおすすめです。）キーワードを空白で区切って入力すると、AND 検索（＝全てのキーワードが含まれる論文を探す）になります。このほか、OR（＝どちらか一方を含む論文を探す）や NOT（＝NOT の後入力する語を含まない論文を

探す)などの演算子も使えます。OR や NOT を入力する場合は、「A NOT B」のように、前後にスペースをいれてキーワードを入力します。

●刊行物名や出版年を指定するなど、検索条件を細かく指定したい時は詳細検索を使います。詳細検索では参考文献も対象にできます。検索ボタンのすぐ下にある「詳細検索」という文字をクリックすると、それぞれの項目の入力欄が現れます。

●検索結果の見方に移ります。

検索結果の画面の一番上部、左端部分には、CiNii のロゴが表示されており、それよりやや下の中央部分には、先ほどの検索画面と同じ検索語入力欄が表示されています。検索のために入力した語がそのまま残り確認ができるようになっています。その下のバーに検索結果数が表示されます。検索結果数の下の行にはこの検索結果が何枚のページにわたっているかが数字で表示され、クリックするとそのページに飛ぶことができます。

1枚の画面に表示される件数は20件に設定されていますが、これは200件までの間で変更することができます。変更は、検索結果のページ数の下の行、右の方に表示件数を選択できるプルダウンメニューがあり、メニューから選択

します。

さらにその右には表示される順番を変更するメニューがあります。最初の設定だと検索結果一覧は出版年が新しい順に表示されていますが、こちらでも出版年が古い順や論文名、刊行物名などで並べ替えることができます。

新しく検索をやり直したい時は、画面上部左端の CiNii のロゴをクリックします。クリックすると最初の検索画面（トップページ）に戻ります。

●実際の検索結果のデータはこれらのプルダウンメニューの下にリスト表示されます。この画面の右側には「関連著者」「関連刊行物」として、この検索結果に含まれる著者がリンク表示されており、クリックすることで、気になった著者の論文リストや気になった雑誌に掲載されている論文リストへも飛ぶことができるようになっています。

●検索結果一覧の各文献データをみていきましょう。

それぞれの文献データには左端に選択のためのチェックボックスがある他は、上から順に、論文名、著者名、抄録（＝内容の要約。抄録の無い論文も多くある）の一部、収録している雑誌のタイトルとその巻号、頁、年月日と並んでおり、それらの下には「Tulips OPAC」（＝附属図書館の蔵書検索）や「Tulips Linker」（＝文献複写を依頼するための入り

口)、その他のリンクアイコン(ここから本文を入手できる場合もある)など、論文の入手に必要なアイコン類が表示されます。

●チェックボックスの右手にある論文名をクリックするとこの文献データの詳細が表示でき、抄録の全体を読むことができます。ただ、この詳細画面では表示される項目やその順番が先ほどの一覧とは異なります。

上から順に、論文名→著者名→アイコンのエリア(=「この論文にアクセスする」「この論文をさがす」)→抄録→収録している雑誌のタイトルやその巻号、頁、年など(=「収録刊行物」)、です。

●これらの項目の中で一番大事なものは、「収録刊行物」の情報です。これは、その論文を収録している雑誌の書誌情報であり、入手に必要な基本情報だからです。

検索結果をブラウズして、欲しい文献が見つかったら、まずはここをチェックしましょう。次に、「Tulips OPAC」をクリックして、附属図書館での所蔵の有無を確認します。

●「機関リポジトリ」や「J-STAGE」などと表示されているアイコンは、クリックすると本文が表示できる場合があるので、ぜひクリックしてダウンロードしてみましょう。う

まく表示できないときや、よくわからないときはご相談ください。

### ●画面上で閲覧できない論文の入手について

「Tulips OPAC」をクリックして、“指定した条件にあてはまる資料はありません”と表示されたら、この文献が、筑波大学附属図書館にはない雑誌に収録されていると考えられます。また、ヒットしても、大塚図書館にない雑誌の文献であるケースもあるでしょう。その場合は、「Tulips Linker」をクリックします。すると、「Tulips Linker」の画面に切り替わり、画面の下方にある「文献複写申込（私費）」から、複写物取り寄せのオーダーを行うことができます。（もとの検索結果画面に戻るときは、ブラウザの戻るボタンを使います。）

ただし、このオーダーをするには、事前に図書館WEBサービスの利用登録を済ませていることが必要です。利用登録を希望される方は、大塚図書館へ電話（03-3942-6818）、もしくはメール（[ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp](mailto:ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp)）でご連絡ください。

また、検索結果画面からの操作が難しい場合は、必要な文献の論文名と著者名、収録雑誌のタイトル・巻号等の情報をお知らせいただければ、お取り寄せの手配をいたします。

「Tulips Linker」の画面には、複写申込のほか、フルテキストへのリンク（本学契約の電子ジャーナルに該当する場合には表示され、クリックすると画面上で閲覧できる）など他にも便利なリンクがありますので、ぜひ、いろいろとクリックしてみることをおすすめいたします。

## ●最後に

CiNiiは、学外からもアクセスできるデータベースですが、「Tulips OPAC」や「Tulips Linker」などのリンクを利用するには、Tulips Warp（EJ・DB リモートアクセスサービス）を利用してCiNiiに入る必要があります。

Tulips Warp を利用するには、まず、データベース一覧のページへ行きます。→

（[http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/database/database\\_category\\_ja.html](http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/database/database_category_ja.html)）

CiNii はデータベース一覧（分野順）のトップにある「全分野日本語」の一番初めにあります。ここの右端の「R」と書かれたアイコンをクリックし、認証を通過すればOKです。CiNii には、検索結果の活用法など、上に書かれたことのほかにも利用できる機能がたくさんあります。

詳細は上でご紹介しましたヘルプにも案内がありますが、ご不明な点や、検索結果の活用法などに興味のある方はお



気軽に大塚図書館 03-3942-6818、

([ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp](mailto:ill-otsuka@tulips.tsukuba.ac.jp)) までお問い合わせください。